

絵本と鳥の巣の不思議

— 鳥の巣が教えてくれること —

鳥の巣は鳥の家ではありません、卵を産むとき作り、ヒナが巣立つともう使いません。

か弱いヒナの命を守るために、だれにも教わらず作る鳥の巣は、構造的にも理にかなった美しい形態というだけでなく、物を作る根源的なものを感じさせてくれます。

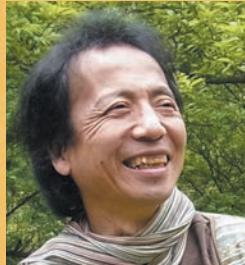
当日、鈴木まもる氏が用意した自身の作品と実物の鳥の巣20個をご覧いただきながら解説します。



▲鈴木 まもる氏作品



キムネコウヨウジャクの巣▶



講師 鈴木 まもる 氏

絵本作家／画家／鳥の巣研究家

1952年、東京都生まれ。東京芸術大学中退。「黒ねこサンゴロウ」シリーズ(偕成社)で赤い鳥さし絵賞を、「ぼくの鳥の巣絵日記」で講談社出版文化賞絵本賞を、「ニワシドリのひみつ」(岩崎書店)で産経児童出版文化賞JR賞を受賞。主な絵本作品に『BIN・ボン・バス』『がんばれ! バトカー』(偕成社)、『せんろはつづく』『つみきてとんとん』(金の星社)、エッセイに『バサラ山スケッチ通信』(小峰書店)などがある。また鳥の巣研究家として『日本の鳥の巣図鑑 全259』(偕成社)、『鳥の巣いろいろ』(偕成社)、『鳥の巣の本』『世界の鳥の巣の本』『ぼくの鳥の巣コレクション』(岩崎書店)、『鳥の巣みつけた』『鳥の巣研究ノート』(あすなろ書房)などの著書があり、全国で鳥の巣展覧会を開催している。

ブログ <草刈り薪割り日記> <http://blog.livedoor.jp/nestlabo4848/>
HP <鳥の巣研究所> <https://mamorusuzuki.wixsite.com/nestlabo>

2019年6月9日(日)
13:30～15:00 木材・合板博物館
1F 大ホール

- 参 加 費 無料
- 定 員 100名
- 締 切 2019年6月7日(金)
- 申込方法 下記必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailにてお申込みください。

お申込 ご記入欄

下記必要事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailでお申し込みください。
お申し込み後3営業日以内(休館日除く)に折り返しのご連絡をいたします。

お申込日

年 月 日

御芳名	フリガナ	性 別	男・女	生年月日	明 大 昭 平	年 月 日
		ご職業				
御住所	〒					
E-mail	@					
電話番号	()	FAX番号	()			

※ご提供いただきました個人情報は、今回のお申込みに関するお問い合わせおよび今後のイベント案内等の情報発信のみに使用させていただきます。

お申込先 FAX. 03-3521-6602 E-mail. culture@woodmuseum.jp

お問合せ

公益財団法人PHOENIX(木材・合板博物館) 〒136-8405 東京都江東区新木場1-7-22
新木場タワー 4F (担当:沼上)
TEL. 03-3521-6600 URL. <http://www.woodmuseum.jp> 休館日:月曜日、火曜日、祝日